

手をつなごう明和町 明日の農業のため

第1回



平成15年12月



明和町土地改良区統合整備推進協議会

1.明和町土地改良区統合整備推進協議会設立の趣旨

組合員の皆様には、日頃より各土地改良区の運営に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

土地改良区は、昭和24年の土地改良法の制定以来、土地改良事業の実施主体として事業推進の中心的な役割を担ってきましたが、近年、農村社会の混住化の進展、農産物価格の低下に伴う農業所得の減少等社会情勢の変化に伴い、土地改良区も21世紀の新しい時代に対応する組織の強化・充実を図ることが課題となってきております。

のことから、土地改良区の運営基盤の強化と事務的・技術的能力の向上を図り、土地改良事業を適正かつ円滑に行うために、土地改良区の統合整備の推進が望まれております。

このたび、関係5土地改良区、明和町、その他関係機関との連携により、土地改良区の再編整備により運営基盤の強化を図るため、平成15年12月1日に明和町土地改良区統合整備推進協議会を設立しました。本推進協議会は、平成17年4月の統合整備(合併)実現に向け諸作業を進めてまいりますので、組合員各位にはより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2.経過報告

- (1) 平成15年 3月 25日 第1回土地改良区合併推進検討会
(各土地改良区の意見収集、県からの説明)
- (2) 平成15年 6月 5・6日 明和町土地改良区連絡協議会視察研修
(富山県高岡市土地改良区で研修)
- (3) 平成15年 7月 8日 第2回土地改良区合併推進検討会
(統合再編整備事業(統合整備)承認申請書について)
- (4) 平成15年 9月 10日 第3回土地改良区合併推進検討会
(統合再編整備事業(統合整備)承認申請書の提出)
(推進スケジュールの検討)
(組合員への啓発用パンフレットの検討)
- (5) 平成15年 11月 11日 第4回土地改良区合併推進検討会
(統合整備推進協議会の設置について)
- (6) 平成15年 12月 1日 明和町土地改良区統合整備推進協議会の設立総会
(規約及び役員の選出と平成15年度事業計画案及び予算案について)

3.明和町土地改良区統合整備推進協議会役員

推進協議会総会において下記の方が役員に選出されました。

会長 南野光輝（上御糸土地改良区理事長）

副会長 山口宗志（大淀土地改良区理事長）

副会長 田所利郎（斎宮土地改良区理事長）

監事 桐井恵一（下御糸土地改良区理事長）

監事 下村常男（明星土地改良区理事長）



4.新しい土地改良区が目指すもの（統合整備による効果）

(1) 土地改良区の組織体制の強化

- ・社会的変動に対応できる体制の確立。
- ・県、市町、関係農業団体との連携強化。
- ・組織の一元化による計画的な事業実施並びに施設の効率的な維持管理。
- ・組合員からの要望等への迅速な対応。
- ・公的支援の強化。

(2) 土地改良区の事務の合理化、近代化

- ・賦課金の徴収事務の合理化。
- ・土地改良区事務、業務運営、会計事務の合理化。

5.明和町管内土地改良区の現状

(平成15年4月現在)

名 称	受益面積(ha)	組合員数(名)
①大淀土地改良区	142.0	399
②上御糸土地改良区	175.9	329
③下御糸土地改良区	480.0	520
④斎宮土地改良区	350.0	600
⑤明星土地改良区	227.0	501
計	1,374.9	2,349

6.明和町管内土地改良区現況図

